

官報

號外

昭和八年三月二十四日

○第六十四回 貴族院議事速記第二十九號

帝國議會

昭和八年三月二十三日(木曜日)午前十時十五分開議

議事日程 第二十九號

昭和八年三月二十三日

午前十時開議

第一 米穀統制法案(政府提出、衆議院送付)

第二 米穀需給調節特別會計法中改正法律案(政府提出、衆議院送付)

第三 關稅定率法中改正法律案(政府提出、衆議院送付)

第四 昭和七年法律第四號中改正法律案(政府提出、衆議院送付)

第五 昭和八年法律第三號中改正法律案(政府提出、衆議院送付)

第六 海軍工廠資金臨時補足ニ關スル法律案(政府提出、衆議院送付)

第七 舊韓國起業資金貸付ノ爲發行シタル英貨興業債券ノ元利支拂爲替差損金補給ニ關スル法律案(政府提出、衆議院送付)

第八 度量衡法中改正法律案(衆議院提出)

第九 第一讀會ノ續(委員長報告)

第十 第一讀會ノ續(委員長報告)

第十一 第一讀會ノ續(委員長報告)

第十二 第一讀會ノ續(委員長報告)

第十三 第一讀會ノ續(委員長報告)

第十四 第一讀會ノ續(委員長報告)

第十五 第一讀會ノ續(委員長報告)

第十六 第一讀會ノ續(委員長報告)

第十七 第一讀會ノ續(委員長報告)

第十八 第一讀會ノ續(委員長報告)

第十九 第一讀會ノ續(委員長報告)

第二十 第一讀會ノ續(委員長報告)

第二十一 第一讀會ノ續(委員長報告)

第二十二 第一讀會ノ續(委員長報告)

第二十三 第一讀會ノ續(委員長報告)

第二十四 第一讀會ノ續(委員長報告)

第二十五 第一讀會ノ續(委員長報告)

第二十六 第一讀會ノ續(委員長報告)

第二十七 第一讀會ノ續(委員長報告)

第二十八 第一讀會ノ續(委員長報告)

第二十九 第一讀會ノ續(委員長報告)

第三十 第一讀會ノ續(委員長報告)

第三十一 第一讀會ノ續(委員長報告)

第三十二 第一讀會ノ續(委員長報告)

第三十三 第一讀會ノ續(委員長報告)

第三十四 第一讀會ノ續(委員長報告)

農業勸進信用法案
同日本院ニ於テ可決シタル左ノ衆議院提出案ハ即日裁可ヲ奏請シ又可決ノ旨ヲ衆議院ニ通知セリ

古物商取締法中改正法律案ニ對シ第二讀會ヲ開カサルコトヲ議決シタル旨ヲ衆議院ニ通知セリ

司法代書人法中改正法律案
同日本院ニ於テ修正議決シタル左ノ衆議院提出案ハ即日之ヲ衆議院ニ回付セリ

身元保證ニ關スル法律案
同日委員會議ニ於テ當選シタル正副委員長ノ氏名左ノ如シ

辯護士法改正法律案特別委員會
委員長 子爵渡邊 千冬君
副委員長 岩田 宙造君

重要美術品等ノ保存ニ關スル法律案特別委員會
委員長 侯爵細川 護立君
副委員長 田所 美治君

兒童虐待防止法案特別委員會
委員長 金杉英五郎君
副委員長 男爵井田 馨楠君

昭和八年法律第三號中改正法律案特別委員會
委員長 伯爵橋本 實斐君
副委員長 石渡 敏一君

同日委員長ヨリ左ノ報告書ヲ提出セリ

帝國鐵道會社法中改正法律案可決報告書

地方鐵道補助法中改正法律案可決報告書

兩備鐵道株式會社所屬鐵道外四鐵道及兼業ニ屬スル資産買收ノ爲公債發行ニ關スル法律案可決報告書

富山鐵道株式會社所屬鐵道中堀川新笹津間經營廢止ニ對スル補償ノ爲公債發行ニ關スル法律案可決報告書

樺太地方鐵道補助法中改正法律案可決報告書

米穀統制法案可決報告書

米穀需給調節特別會計法中改正法律案可決報告書

關稅定率法中改正法律案可決報告書

昭和七年法律第四號中改正法律案可決報告書

輸出絹織物取締法中改正法律案可決報告書

昭和八年法律第三號中改正法律案可決報告書

海軍工廠資金臨時補足ニ關スル法律案可決報告書

舊韓國起業資金貸付ノ爲發行シタル英貨興業債券ノ元利支拂爲替差損金補給ニ關スル法律案可決報告書

度量衡法中改正法律案可決報告書

請願文書表(第九回報告)

○副議長(公爵近衛文麿君) 是ヨリ會議ヲ開キマス、日程第一、米穀統制法案、日程第二、米穀需給調節特別會計法中改正法律案、政府提出、衆議院送付、第一讀會ノ續、委員長報告、酒井伯爵

米穀統制法案
右可決スヘキモノナリト議決セリ依テ及報告候也

昭和八年三月二十二日

貴族院議長公爵德川家達殿

委員長 伯爵酒井 忠正

貴族院議長公爵德川家達殿

○伯爵酒井忠正君 今上程イタルサレマシタ米穀統制法案外一件ニ付キマシテ、其委員會議ニ結果ヲ御報告イタルシタイト思ヒマス、委員會ハ去ル三月九日以来九回開會イタルマシテ、其間各委員熱心ニ質疑應答ヲ重ネマシテ、慎重ニ審議ヲ致シタルヲアリマス、本法案ノ要旨ニ付キマシテハ既ニ當議場ニ於キマシテ政府ノ説明モアリマシタシ、御承知ノコトデアリマスカラ之ヲ省略イタルマシテ、委員會ニ於ケル重モナ質疑應答ニ關シテ、申上ゲタイト思ヒマス、米穀統制法ノ第二條ニ依リテ米穀ノ最低價格及最高價格ヲ公定スルコトニ付キマシテハ、最低價格ト最高價格トノ幅、又最低價格及最高價格ノ範圍外ノ取引ヲ禁止セザル理由等ニ付テ質問ガアリマシタ、之ニ對シマシテハ公定價格ハ生産費(家計費、物價其他ノ經濟事情ヲ參酌シテ定ムルモノデアリマスカラ、豫メ幾ラニナルコト云フコトヲ決メル譯ニハ行カナイケレドモ、自然相當ノ幅ヲ生ズル見込デアリ、又其相當ノ幅ヲシメル譯デアリト云フ答辯デアリマシタ、又公定價格外ノ取引ヲ法律ヲ以テ禁止シナイト云フハ、其取締ガ煩雜デアリ、且ツ效果モ少ク、寧ロ經濟力デ公定價格ヲ維持スルガ宜シイ、サウ思フト云フ答辯デアリマシタ、次ニ生産費ノ開闢デアリマスガ、生産費ニ付テハ適當ナル生産費アリ如何ニシテ決定シ得ルカ、又生産費ニハ戶數割デアリトカ、部落費、水利費等ヲ加ヘルカドウカ、運賃諸掛ヲ加ヘルカ、又一定ノ利潤ヲ加ヘテハドウカト云フヤウナ種々ノ質問ガアリマシタ、之ニ對シマシテハ相當數ニ上ル全國ニ於ケル中庸ノ農家ニ付テ具體的ニ生産費ヲ調査シテ、其平均ヲ求メルモノデアリカラシテ、先ヅ中庸ノ生産費ト認メ得ベキモノヲ算出スルコトハ困難デナイト思フト云フデアリマス、又戶數割、部落費、水利費等ヲ加ヘルト云フコトニ付キマシテハ、是ハ今後十分研究シテ見タイ、運賃諸掛ヲ生産費中ニ加算スルコト云フコトハ其困難デアリケレドモ、合理的ニ計算方法ガ立チ得レバ、經濟事情トシテ之ヲ最低價格ノ決定ニ加ヘルコトニ付テモ、今後十分研究シ決定、併シ利潤ヲ加ヘルト云フコトハ、利潤ハ幅ヲ設ケル關係上、是ハ適當デアリト云フ答辯デアリマシタ、次ニ最高價格ニ付キマシテハ其必要ナル理

官報號外 昭和八年三月二十四日 貴族院議事速記第二十九號

議長ノ報告 米穀統制法案外一件 第一讀會ノ續

由、家計米價算出ノ方法等ニ付テ質問ガアリマシタ、之ニ對シテ米價ガ高キニ過グル時ハ消費者ノ經濟ヲ脅カシ社會不安ヲ増大スルカラシメ、最高價格ヲ設ケル要ガメ、家計米價ノ算出方法ハ、毎年調査シテ各世帯ノ家計費カラ、其米代ノ割合、貯金等ノ中、米代ニ廻シ得ルモノト認メラレ、額トノ合計額ヲ、平均一世帯當リ白米消費量デ除シテ之ヲ算出スルト云フ答ヘデアリマス、物價其他ノ經濟事情ハ如何ニシテ參酌スルカ、率勢米價ヲ如何ニ取扱フカト云フ質問ニ對シマシテハ、元來率勢米價ガ論議ノ種トナタリ、率勢米價ト云フ技術的計算方法其モノヨリモ、上値二割及下値二割ヲ以テ米穀法發動ノ基準トスル點ニアタリ、今度ノ法案ニ於テ物價ヲ參酌スルニ付テハ、物價並ニ米價又ハ米價及物價ノ關係等ノ計算ニ付テ、技術的ニ種々計算方法ガアルノデ、ソレヲ考究ノ上最モ適正ナ方法ヲ執リタイト思フ、又經濟事情トシテハ運賃諸掛ヲ加味スル方法ニ付テ考究スル考ヘデアルト云フ答デアリマシタ、次ニ季節的調節ニ付テハ其買入數量ハ如何ニシテ決定スルカ、又時價販賣買入量ト云フノガ、其價格ハ公定價格ノ範圍内デアリカトノ問ヒガアリマシテ、之ニ對シマシテハ、此統制ハ出廻リ數量ヲ月別平均のナラシムトスルモノデアリカラ、其年ノ豫想出廻リ數量ト過去ノ出廻リ割合トニ依テ、出廻リ期ニ於ケル平均出廻リ數量カラ過剩スル出廻リ數量ト認メルベキモノヲ算出シテ、之ヲ買入數量ノ基準トスル、此季節的調節ノ爲ノ買入賣渡ハ、無論公定價格ノ範圍内デ行テ、之ヲ行フ爲メ米價ガ公定價格ノ範圍外ニ出ル虞ガアル場合ニハ、之ヲヤライ考ヘデアルト云フ答辯デアリマシタ、次ニ植民地米ノ事デアリマス、臺灣朝鮮米ノ移入統制ニ付テハ、ドウ云フ統制ノ方法ヲ行フカ、又過去ノ實績ニ徴スレバ、將來モ移入米ハ増加ノ趨勢ヲ示シテ行クデアラウ然ル時ハ米穀統制法ニ依テ價格ヲ維持スルコトハ甚ダ困難ナル虞ガアリハセヌカト云フ問ヒニ對シマシテハ、臺灣米ノ内地米價ニ惡

影響ヲ及ボスト云フノハ、内地米ノ出廻リ期ト同時ニ、臺灣米ガ一時ニ内地ニ移入セラルル爲デアリカラ、之ヲ防止スル爲ニ商業倉庫、農業倉庫等ノ保管設備ノ整備、低利資金ノ融通等ニ依テ、從來モ自治的ニ統制ヲ圖テ居タガ、更ニ之ヲ有力ニ實行スル外、米穀統制法ニ依テ、更ニ季節的出廻リ數量調節ノ爲ニ買入ヲ行フ考ヘデアルト、又臺灣米ノ内地移入ノ急激ノ増加モ、過去ニ於キマシテハ或ハ產米増殖計畫其他種々ノ原因ニ依リコトデ、今後生産ノ統制ナドモ行ハレルヤウニナレバ、將來ハ從來同様ノ程度ニ移入ガ増加スルモノデアルトハ考ヘラレナイト云フ答ヘデアリマシタ、此點ニ付キマシテハ特ニ朝鮮臺灣兩當局ヨリ意見ヲ聽取イタシタノデアリマス、次ニ米穀需給調節特別會計ノ問題ニ付キマシテハ、其買入限度ヲ擴張シタ理由、特別會計ノ現狀、過去ノ業績、將來ノ見込等ニ付キマシテ、極メテ詳細密ニ質疑應答ガアタリデアリマス、就中特別會計ガ基金ヲ有タズ、且ツ從來ノ損失ヲ整理シナイト云フコトハ、重大ナル缺點デアリマシテ、之ニ對シテ損失ヲ整理ヒコガアリマシテ、之ニ對シテガ、財政ノ現狀デハ今直ニ實行シ難イ、今後財政及公債政策等ニ付テ一般的ノ整備ヲ圖ル時ニ於テ、本特別會計整備ノ計畫ヲ併セテ立テタイト思フト云フ答ヘガアリマシタ、尙ホ本法ノ施行期日ヲ何故ニ十一月ニスルカト云フ問ヒニ對シマシテ、施行法令ノ整備、事務所設置等種々準備ヲ要スル爲メ、十一月ヨリ實施スル見込デアルト云フ答ヘデアリマシタ、以上ガ大體質問應答ノ簡單デアリマシタ、經過デアリマシタ、其際ニ一委員ノ發言ガアリマシタ、其大要ヲ御紹介申上ゲマス、政府ガ此度ノ統制案ニ依テ米價調節セムトスル趣旨ニ於テハ贊意ヲ表スル次第デ、出來得ベクバ一般國民ト共ニ犧牲ヲ拂フデモ、此際農村救済ノ實ヲ舉ゲルコトヲ熱心ニ希望スル所デアリ、併シ此法案ニモ根本ニ於テ缺陷ト見ルベキ點ガアルヤウニ思ハレル、第一本法ニ於テハ分配ノ統制ハ之ニ依テ行ハレルガ、生産

ノ方面ニハ何等統制ノ規定シテ居ナイ、此兩者ガ併立シテ初メ統制經濟ノ妙味ヲ發揮シ得ルノデハナイカ、然ルニ現在デハ朝鮮、臺灣ノ產米ガ產米増殖計畫ニ依テ年々逐デ増加シ、爲ニ内地市場ガ壓迫ヲ受ケル狀態デアリ、斯カル狀態ヲ其儘ニシテ政府ガ米價ノ統制ヲ圖ラムト云フコトハ困難ナコトデアリカラシメ、政府ハ之ニ對シテ相當ノ處置ヲ講ジナケレバナイ、成行ヲ傍觀スル如キハ爲政者ノ執ルベキコトデハナイト思フ、故ニ政府ハ之ニ對シテ相當ノ調節ヲ爲スベク朝鮮、臺灣及内地ノ當業者又ハ一般智識ニ徵シテ、適切ナル手段ヲ執ルコトガ急務デアルト思フ、又損失ニ對シマシテ、政府ガ大正十年カラ昭和六年ハ一億六千六百萬圓ニ達シテ居ル、固ヨリ米穀法其モノガ營利ヲ目的トスルモノデハナイガ、左程效果ガ舉ルト思ハレナイ米穀法ノ爲ニ、斯カル巨大ノ損失ヲ生ジタコトハ甚ダ遺憾ニ堪ヘナイコトデアリ、今後ニ於テモ此損失ハ尙ホ増加スルモノト思ハレラガ、政府ハ宜シク從來ノ損失金ヲ整理シテ、將來圓滿ナル統制法ノ運用ヲ圖ラネバナナイ、即チ從來ノ損失金ハ之ヲ速ニ一般會計ニ負擔セシメテ、將來ノ資金ハ一般會計ヨリ無利子ノ資金ヲ提供セシメルヤウニ努力セラレムコトヲ望ム、又統制ノ任ニ當ル機關ノ組織及人選ニ付テモ特ニ考慮ヲ拂フデ、恒久的ニ職務ヲ精勵シ、各方面ノ壓迫運動等ニ對シ毅然タル態度ヲ執リ得ル機關ニシタイ、又生産費ニ付テ、生産費家計費ニ依テ最低價格ヲ公定スルコトハ異論ナイガ、是ガ實行ニ付テハ若シ其調査ヲ不完全ニスル時ハ、或ハ生産者、或ハ消費者カラ不滿ノ聲ヲ聞クニ至リ、遂ニハ由々シキ大事トナル虞ガアルカラシメ、政府ハ宜シク合理的標準ヲ定メテ、價格公定ニ不悖理ノナイヤウニ考慮シテ貰ヒタイ、サウ云フヤウナ意見ガアリマシタ、更ニ一委員ハ、元來米價ヲ以テ米價調節スルハ不自然ナコトデアリ、而モ率勢米價ノ法ヲ施行シテ數年ナラズ又改正ヲ行ヒ、巨額ナ資金ヲ之ニ充テルノデアリ、而モ其效果タルヤ甚ダ疑ハシイカラシメ、此兩案ニ

ハ反對ヲスルト云フ主張デアリマシタ、又更ニ一委員ノ贊成ノ主張ニハ、新統制法ニ反對スルコトハ現在ノ不完全ナル米穀法ヲ活カスコトニナル、我國古來ノ歴史ノ見テモ此必需品タル米ノ爲ニ幾多ノ法令ガ行ハレ、爲政者モ苦心シテ來タ點デアリ、決シテ自然ニ放任スベキモノデハナイ、前ノ不完全ナル米穀法デモ尙ホ幅幅ヲ定メタコトニ依テ國民生活ヲ安定セシムル效果ハ十分ニアタリデアリ、故ニ此案ニ對シテハ絕對ニ贊成ヲスルト云フ主張デアリマシタ、討論ヲ終リマシテ採決ニ入りマシタ結果、反對ノ一名ヲ除ク外ハ大多數ノ贊成ニテ兩案ハ可決イタサレタノデアリマス、尙ホ其際ニ希望決議トシテ左ノ條項ガ決セラレタノデアリマス

一、内地、朝鮮及臺灣ヲ通シテ米穀ノ生産ヲ統制スル計畫實行スルコト

二、米穀需給調節特別會計ノ被レル既往ノ損失ハ速ニ之ヲ整理シ將來ノ米穀統制ノ圓滿ナル運用ニ努ムルコト

三、米穀生産費及家計費ノ調査ニ關シ政府ハ合理的標準ヲ得ル爲メ大ニ研究ヲ遂ケルコト

此三ツノ條項ノ希望決議ガ可決イタサレタノデアリマス、之ニ對シマシテ農林大臣ヨリハ、討論ノ諸點ニ付テハ意見モアルケレドモ、決議ノ條項ニ付テハ出來ルダケ其趣旨ニ對シテ努力ヲスル考ヘデアルト云フ答辯ヲ得タノデアリマス、以上ガ兩法案ニ對シマスル委員會ノ經過並ニ結果ノ大要デアリマス

○副議長(公爵近衛文麿君) 通告ニ依リ阪谷男爵ノ發言ヲ許シマス

(男爵阪谷芳郎君演壇ニ登ル)

○男爵阪谷芳郎君 本員ハ農林大臣ニ御質問イタシマス、先日農林大臣ノ説明ニ依レバ、米穀特別會計ノ損失ハ一億八千萬圓ノ高ニ達シタト云フコトデアリマス、本員ハ實ニ非常ニ驚キマシタノデゴザイマス、苟モ責任觀念ヲ有スル人ハ驚キヲ同ジウスルモノデアラウト思ヒマス、諸君ニ生ジタニ付キマシテ、關係ノ當事者ハ責任上如何ナル御處分ガアタノデア

リマセウカ、是ガ本員ノ第一ノ質問デゴ
ザイマス、御承知ノ通りニ決算報告ヲ見
サスルト云フト、誠ニ僅カノ損失ニ付テモ
皆ソレノ當事者ハ處分ヲ受ケテ居リマ
ス、又官吏ト云フモノハ、此責任ト云フモ
ノガアルカラ國庫ノ損失ヲ防グコトガ出來
ルノデアル、本員ノ記憶スル所ニ依レバ、
海軍ニ於テ瓜生海軍大將ガ演習ノ際ニ扶桑
艦ヲ損傷セシメタルコトデ、査問ニ付
セラレタコトガアル、サウシテ其結果禁錮
ノ處刑ヲ受ケラレタコトガアル、是ハ名
譽ノ處刑ト當時新聞ニ出テ居リマシタ、詰
リ爲スベキコトヲナシタガ爲ニ、多少ノ損
害ヲ軍艦ニ及ボシタト云フコトデ、即チ査
問ニ付セラレ、軍人トシテハ少シモ恥カシ
クナイコトデアデ、矢張り責任上大將ガ……
其當時ハ大將ヂヤナカッタノデスガ、禁
錮ノ刑ニ處セラレタ、又本員ノ記憶スル所
ニ依リマス、製鐵所長官ノ和田維四郎君
ガ三十萬圓バカリノ豫算超過ノコトデ懲戒
免職ニナッタコトガアル、其和田維四郎君
三十萬圓ノ豫算超過ト云フハ、詰リ製鐵
所ノ機械ガ不足シタガ爲ニ、自分ガ斷行セ
ラレタノデアデ、國庫ハ結局利益ヲ得タ
譯デアリ……國家ハ、製鐵所ガ即チ今日成
立スルニ至ラタノハサウ云フコトガ原因デア
ッタノデアリマスケレドモ、合計ノ上カラ
見レバ三十萬圓ノ豫算超過デアラカラ詰リ
懲戒免職、是モ即チ名譽ノ御處分デアラ、
斯ノ如クニ官吏ト云フモノハ、國庫ノ損失
ニ付テハ責任ヲ取ルノガ當然デアラ、一億
分ヲ受ケテ居ルカト云フノガ、是ガ本員ノ
第一ノ質問デゴザイマス、既ニ一億八千萬
圓ノ損失アリト當局大臣ニ於テ御認めニナ
リ、言明アリタル以上ハ、是ガ補填ノ方法
ニ付テ議會ノ協賛ヲ求メラルベキ筋ノモノデ
ハナイカ、既ニ一億八千萬圓ノ損失アリト
當局大臣ガ言明シタ以上ハ、其補填ト云フ
モノヲ何故協賛ヲ仰ガヌノカ、是ガ本員ノ
第二ノ質問デアリマシテ、此度ノ法律案ニ
於テ、融通資金トシテ二億數千萬圓ノ増額
ヲ認めテ居ル、是ハ名ハ融通資金デアアル
ガ、其實ハ過半ハ今ノ一億八千萬圓ノ損失
ノ補填ニ充ツルモノデハナイカ、果シテ然

ラバ議會ノ眼ヲ蔽フテ責任ヲ免レ、不當ノ
形式ヲ取ラレタルモノト思ハザルヲ得ヌノ
デ、協賛ヲ御求メニナラヌノ道アリマシ
既ニ一億八千萬圓ノ損失ガ出タト云フコト
ヲ言明シタ以上ハ、何故其コトニ付テ協賛
ヲ求メヌカ、融通資金ト云フ、一向議會デ
ハ損失ガアルトハ思フテ居ナイ、其融通資金
ノ二億何千萬圓ト云フモノハ、過半ハ補填
ニ充ツルモノト云フコトデハ、責任ハドウナリ
マスカ、甚ダ本員ガ疑ヒニ堪ヘヌ、ソレガ
第二ノ問ヒデアリマス、ドウゾ能ク御記憶
ヲ願フテ御答ヲ願ヒマス、第三ニ、若シ此驚
クベキ巨額ノ損失ガ一朝ニシテ生ジタルモ
ノデナイトスレバ、何故早ク損失ノ豫防ナ
リ補填ナリノ方法ニ付テ、法規ノ改正ナリ
其他ノ手段ニ付テ、議會ノ協賛ヲ求メズニ
放任シテ置カレタノデアリマス、本員ハ
當局大臣トシテ甚ダ不深切、無責任ノ行爲
ト感ズルモノデアリマス、殊ニ本員等ハド
ウカシテ政府ノ赤字公債ヲ一文デモ減シ
イト思フテ、今日私ハ病軀ヲ提ゲテ此處ニ
立テ居ルノデアリ、之ニ對シテ適當ノ申譯
ガアルノデアリマス、赤字公債ヲ一文デ
モ減シタイト思フテ我々ハ主張シテ居ルノ
ニ、一億八千萬ト云フヤウナ穴ノアイタモ
ノガアル、ソレニ對シテ適當ノ改正ヲ加ヘ
スト云フコトハ何タルコトデアラ、米穀法
ノ改正ニ付テ、特別委員會ガ出來タト云フ
コトハ本員モ承知イタシテ居ル、既ニ委員
會ニ責任ヲ負ハシテ、當局大臣ガ責ヲ免レ
ノ起リツツアルハ出來マセヌ、今眼前ニ損害
ヲ執ラザルト云フコトハ、非常ノ怠慢ト思
フノデアリマス、若シ此處水道ノ鐵管ガ
破レテ水ガ漏レテ居ルノニ、水道ノ官吏ガ
ソレヲ放任シテ置タコトガ出來ルカ、必ズ
水ノ漏レナイヤウナ手段ヲ執ラナケレバナ
ラヌ、茲ニ於テデス、和田長官ガ懲戒免職
トナリ、瓜生大將ガ査問ニ付セラレタト云
フコトハ、其處ニアルノガ、法規ニ穴ガイ
テ居ルナラバ何故其穴ヲ塞ガナイカ、是
ガ本員ノ第三ノ質問デアラ、今マデ放
臣、國家ノ國務大臣トシテ甚ダ不深切ナ

コトデハナイカ、斯ウ云フノガ、本員ノ
第三ノ問ヒデアリマス、第四ニ、若シ
損失ガ當然生ズベキモノトスレバ、會計法
ノ所謂特別會計ト云フコトハ當嵌ラヌシ
デハナイカ、會計ト云フコトハ收支ノ對立
シタルモノヲ前提トスルモノデアデ、初
メカラ收支ガ償ハヌモノデアラバソレハ特
別會計トハ言ヘナイ、疾ニ議會ニ提出アッ
ルベキ筈ノモノデアデ、ソレヲ今日マデ放
任シテ置タコト云フコトハ、國家ニ對シテ責
任ヲ盡サズ、不忠實ノ行爲トシナケレバ
ラヌト思フノデアリマス、ソレハ如何ナ
アリマス、若シ是ガ民間ノ事業デアッタ
ラバ、此特別會計ハ疾ニ破産ノ宣告ヲ受ケ
テ居ル、重役ノ總辭職トカ、社長ノ背任罪
トカ、大騒ギガ起リテ居ル筈デアラト本員
ハ思フノデアラガ如何デスカ、民間ニ於テ
若シ此事ガアッタラバ株主ハ大騒動、重役
ノ總辭職トカ、頭取ノ背任罪トカ、非常ナ
問題ニナッタ居ラナケレバナラヌ、疾ニ破産
ノ宣告ヲ受ケテ居ラナケレバナラヌ、現在
政府ハ一方ニ巨額ノ赤字公債ニ苦慮シテ居
ル、又恩給法ノ改正案ヲ出シテ、功勞シテ
官吏ノ恩給ヲ削減シヤウトシテ居ルデハ
ナイカ、又廢兵及兵役義務者ノ待遇ニ付テ、
同審議會ノ決定アルニモ拘ラズ、經費節約
ノ爲ニ提出ヲ差控ヘテ居ルデハナイカ、然
ルニ斯ノ如キ巨額ノ國庫負擔ヲ生ジタル
ルコトヲ平氣デ放任シテ置タコト云フコトハ
如何ナルコトデアラカ、甚ダ矛盾ナコトデ
ハナイカ、本員ハ如何デシテ公平ナル政治ト
考ヘヌ、此點ハ如何デアリマス、餘リニ
物ガ釣合ハヌ、第五ニ、今度ノ改正ニ依
テ今後ハ損失ヲ豫防スルコトガ出來ルノデア
リマス、政府ハ確ニ保證ガ出來マス、カ
是ハ一番大事ナ點デ、本案ヲ通過スル上ニ
付テハ此保證ガナクテハナラヌ筈デアラ、
若シ今後……第六、若シ今後モ損失ヲ生ズ
ル處ガアルナラバ、其損失ノ限度並ニ之ガ
補填ノ方法ニ付テ豫メ帝國議會ノ協賛ヲ求
ムベキモノデアリカ、ソレガ求メテア
リマス、求メテアルコトヲ本員ハ知ラナイ、
之ヲ要スルニ、本員ハ先年農商務大臣高橋
是清君ガ米穀法ヲ提出セラレタル時ヨリ不
備ヲ指摘シ、不贊成ヲ唱ヘテ居ラタノデア

ガ、今日ハ法ノ得失ヲ論ゼムトスルモノデ
ハナイ、此法ノ運用上ヨリ生ジタル損害ノ
責任ヲ問フ者デアラ、制度ノ不備ニ罪ヲ歸
シテ責任ヲ免レムトスルノハ國家ヲ思フ政
治家ノ爲サザル所デアラト本員ハ思フ、此
六ツノ點ニ付テ農林大臣ヨリ明瞭ニ、明白
ニ御答ヲ得ナケレバ本案ノ進行上如何デア
ラウカト本員ハ考フルノデアリマス、若シ
御聽取ガナク、タラバ何度デモ讀ミ返シ
テ御尋ネシマスカラ宜シク……
○國務大臣(後藤文夫君) 阪谷男爵ノ御尋
ネニ御答ヘ致シマス、第一ニ米穀需給特別
會計ガ損失ヲ生ジタルガ、其損失ヲ生ゼ
シメタ責任者ニ對シテ如何ナル處置ヲ執
タカ、斯ウ云フ御尋ネデアリマス、米穀特
別會計ノ損失ト申シマスノハ米穀特別會計
ノ計算ニ於テ損失ニ立テテ居ル金額ノコト
デアリマス、是ガ會計法ニ違反シタトカ、
其取扱ガ不都合デアッタ爲ニ國庫ニ損失ヲ
掛ケタト云フヤウナ性質ノ損失デハゴザイ
マセヌ、米穀特別會計ノ法ノ運用ニ依
其計算ノ上ニ損失金トシテ上サレテ出テ
參テ居ル數字デアリマス、外ノ責任ノ例ヲ
引イテ色ニ御話ガゴザイマシタケレドモ、
サウ云フ場合ノ損失ハ性質ヲ異ニシテ居
ルモノト考ヘテ居リマス、所謂損失ノ生ジ
マシタノハ米穀法運用以來十四年ノ歲月ノ
間ニ逐次ニ累積シテ參タノデアリマス、而
モ其大部分ハ此損失ノ經理ガ失張り特別
會計自身ノ負擔トシテ經理サレテ參リ
トシテ計上サレルヤウナコトニナッタノデ
アリマス、ソレニ付キマシテ、ソレデハ
特別會計ノ立テ方ガ惡イデハナイカト云フ
次ノ御質問ガ出テ參ルコトニ相成ルノダト
思ヒマス、第二ニ補償……損失補填ノ方
法ヲ何故講ジテ議會ノ協賛ヲ速ニ經ナイノ
デアラカト云フ御尋ネデアリマス、損失ガ
アルナレバ、此特別會計ノ將來ノ運用ヲ圓
滑ニスル爲ニハ、此損失ナリ、何ナリ致シ
マシテ、特別會計ノ資力ヲ樂ナモノニ致ス
コトハ當局トシテハ誠ニ希望スル所デアリ
マス、デ今回ノ新統制法ヲ立テルニ付キマ

シテモソレ等ノ點ハ色ミト考究イタシタ
ノデアリマス、併シ御承知ノ通り只今ノ財
政ノ狀況、公債發行ノ計畫等カラ見マシ
テ、今日直ニ之ヲ一般會計ニ移シテ整理
スルト云フコトハ適當デナイト考ヘタ
アリマス、何レ財政當ニ公債政策等ニ互
テ、一般的ノ整備ヲ圖ルコトニ致サナケ
レバナラヌノデアリマス、其際ニ併セテ之ガ
整理ノ計畫ヲ立テルト云フコトヨリ外アル
マイト考ヘテ居ルノデアリマス、其理由ヲ
以チマシテ、今回ハ此特別會計ノ損失ト云
フ形設計上サレテ居リマス金額ノ整理ヲ一
氣ニ致スト云フコトニハ致サナカタノデ
アリマス、次ニ若シ斯ウ云フ風ナ巨額ノ損
失ガ生ズルト云フヤウナコトデア
ト、是ガ若シ民間ノ會社等デア
破産ヲシテ居ル、重役等ハ重大ナ責任ヲ負
ハナケレバナラヌモノデハナイカ、是ハ前
ノ責任論ト關聯シテノ御話デアリマス、此
米穀需給特別會計ノ性質ハ、民間ノ會社等
ノヤルコトハ餘程性質ヲ異ニシテ居ルト
思ヒマス、第一米穀法ガ國家ノ政策上、米
思ヒ生産者及消費者ノ爲ニ需給ノ調節ヲシ
米價ノ安定ヲ圖ラウト云フコトノ目的ト致
シテ居ルノデアリマシテ、必シモ之ニ依
利益ヲ擧ゲヤウトカ、絶對ニ損失ハ起ラセ
ナイヤウニスルトカ云フヤウナ性質ノモノ
デハナイト考ヘラレルノデアリマス、一種
ノ國策及行政上ノ行爲デア
ス、併ナガラ、經理ノ便宜ノ上カラ特別會計
ヲ立テマシテ、其特別會計ノ中ニ於テ出來
ル限リ用意周到ナル運用ヲヤリマシテ、詰
ラナイ損失等ノ出來ナイヤウニ致サナケ
レバナラヌコトハ申スマデモアリマセヌ、併
ナガラ運用ノ自然ノ結果トシテ、運用ノ當
然ノ結果トシテ、計算ノ上ニ差引ノ差ガ生
ジテ參リマスコトハ已ムヲ得ナカ
デアルト考ヘルノデアリマス、デスノ如キ
モノデアルトスルナラバ第四ノ御尋ネガア
リマス、特別會計トシテ之ヲヤルノハ適セ
ヌノデハナイカ、他ノ方法ノ經理ニ依ラ
ケレバナラヌノデハナイカ、是モ一ツノ御
意見デアルト存ジマスケレドモ、併ナガラ
斯ノ如キ仕事ヲ運營シテ參リマス上ニ於テ
ハ、矢張り特別會計ノ經理ノ立テ方ヲスル

ヨリ外ハ今日ノ所デハ致方ナイト私ハ考ヘテ居リマス、從テ御指摘ニナリマシタ特別會計ノ計算ノ上ニ於テ、損失トシテ上ボリマシタモノハ十數年來ノ累積デアリマス、其中ニハ金利ガ金利ヲ生シテ損失ノ形ニ計上サレテ居ルモノガ大部分デアリマスルガ、是等ノモノハ或時機ニ於テ十分考究ノ上、相當整理ヲシナケレバナラスト云フコトハ考ヘテ居リマシテ、其機會ヲ失ハナイヤウニ努力ヲ致シタイト思フ譯デアリマス、尙ホ今回ノ新統制法ヲ實行イタシマシテ其運営ノ進行ヲ見マシタ上デナケレバ、此特別會計ノ整理ト云フコトニ付テモの確ナル方法ヲ立テシタ上ニ不便ガアルト存ジマスル、其事ヲ見マシタ上デ特別會計ノ整理ノ問題ヲ解決ヲスルヤウニ考ヘタイト存ジテ居ル譯デアリマス、ソレカラ次ニ斯ウ云フ特別會計ガ損失ヲ重ネテ來ルト云フコトデアラナラバ、何故ニ其損失ヲ豫防スル方法ヲ是マデ講ジナカッタノデアルカ、之ヲ講ジナカッタト云フコトハ當局ノ怠慢デハナイカ、當局ノ責任ト考ヘナケレバナラヌデハナイカト云フ御話デアリマス、十數年間米穀法ニ伴フ特別會計ヲ運轉シテ參リマシテ、累積シテ今日ノ損失ヲ生ジテ居ル譯デアリマス、其間ニ於テ米穀法ノ改正等モ行ハレマシタ、特別會計ノ運用ニ付テハ歷代ノ當局者ガ苦心慘澹ヲ致シタノデアリマスルケレドモ、一般ノ經濟界ノ趨勢ガ物價低落ノ徑路ヲ辿ッテ居リマスルシ、米價維持其他ノ爲ニ可ナリノ苦心ガ拂ハレタ結果、餘儀ナク斯ノ如キ計算ガ生ズルヤウニナッタモノデアリマシテ、私ハ是ハ國家ノ政策トシテ、此米穀法ニ依ル米穀政策ヲ實行イタス上カラハ餘儀ナカッタ結果デ大體ニ於テハアルト考ヘテ居ルノデアリマス、次ニ然ラバ此新統制法案ニ依ッテ、此度資金限度ノ擴張ヲシタ特別會計ヲ運用シテ、損失ヲ生ズルノデアルカドウカト云フ御話デアリマス、只今マデ計算ノ上ニ於ケル損失金ト云フモノハ抱イテ居リマスルカ、ソレノ整理ヲ致サナイ限りハ、是カラ生ズル金利、其他ノ所謂損失金ニ計上サレルベキ處レノアルモノガ出テ參リマス、デ此特別會計ガ損失ヲ抱イテ居リマスレバ、ソレカラ

自然ニ此雪達磨ノヤウニ轉テ來ル結果ハ伴フノデアリマス、是ガ是マデニモ損失ト云フ計算ヲ大キクシタ主ナ原因ナノデアリマス、計特別會計ニ今ノ損失ノ整理ヲ、事情ノ許ス場合ニ於テ出來ル限り速ニ何等カノ方法ヲ以テ講ジタルト云フコトハ、熱心ニツレガ故ニ希望スル所デアリマス、其他ノ點ニ於ケマシテ運用ノ上カラ損失ガ生ズルカ生ジナイカ、是ハ見方ノ問題デアリマス、又一般經濟界ノ情勢、今後ニ於ケル米價ノ變動ノ事情ニ係ル問題デアリマシテ、政府ニ於ケマシテハ今日絶對ニ、損失ト云フモノガ其運用其モノカラ生ジナイト云フコトヲ斷言シ得ルハ決シテ申シませヌ、併ナラ今同ノ新統制法ヲ實施シテ、米價ノ異動ヲ公定價格ノ範圍内ニ止マラシムルト云フ働キガ、十分ニ效ヲ奏シマスルコトデアリマスレバ、此損失ト云フモノノ見込ミニ付テモ必シモ非常ニ悲觀ヲスベキモノデハナカラウト思フノデアリマス、是ハ更ニ一般經濟界ノ事情ニモ依リマスル、デ今日資金限度ノ擴張ヲ願ヒ、之ヲ以テ新統制法ヲ誠實ニ運用シテ見マスルナラバ、去ノ依テ相當ナ效果ヲ舉ゲ、特別會計ノ過去ノ損失ノ整理ガ又早晚考究サレルコトニナリマスレバ、運用ノ上ニハ直ニ大キナ支障ヲ生ズルト云フコトハナイ見込デ居ル譯デゴザイマス、大體以上ヲ以テ御諒承ヲ願ヒタイト思ヒマス

○男爵阪谷芳郎君　現在ノ農林大臣ノミヲ責メルノハ少シ御氣ノ毒ニハ思ヒマスガ、併シ苟モ其職ニ在ラレ爾以上ハ其責任ヲ取ラレナケレバナラス、今ノ御説明ニ依ルトハ損デアアルカ損デナイカ、マダ能ク御分リニナッテ居ラヌヤウニ思フ、大臣ハ一億八千萬ト云フモノハ國庫ノ損ト御認めメナルノデスカ、御認めメナラスノデスカ、已ムヲ得ルトカ、得ヌトカ云フ言葉……損ハ損デアアル、損ガアルナラバ其損ニ付テ責任ヲ取ル者ガナクチャナラヌ、ソレカラ損ノ出ルヤウナ法律ダカラ構ハヌト云フコトハ餘リ無責任正ヲスルと思ヒマス、恩給法ト雖モソナラ改メナクモ必要ハナイコトニナッテ來ル、サウ云フ譯ノモノデヤアルマイト思フ、苟モ自分ガ國務大臣トシテ行政ノ任ニ當ッテ居ル法律

デアルナラバ、其法律ニ付テ少シデモ損ガ出
 テ……是ハ議會ノ方ニ於テサウ考ヘテ居ラレ
 ナイカモ知ラヌケレドモ、其議會ニ向、テ
 其コトヲ能ク了解ヲ求メテ置カシナレバ、
 一方ニ豫算デ以テ我ニガヤカマシク論ジテ
 居ルノニ、一方デハ法律ノ運用上ノ結果カ
 ラ生ジタノハ責任ハナイト云フヤウナコト
 デ、段々勘定シテ見タラ利息ガ溜ツタリ、米
 ガ腐ツタト云フヤウナコトデ何千萬ト云フ
 損ヲシテ居ル、我ニハ十億ノ赤字公債デモ
 ウオ終ヒカト思、テ居タラ、マダサウ云フ隠
 レタルモノガアルト云フコトハ、一國ノ大臣、
 何故其事ヲハキリ協贊ヲ求メヌカト云
 フ本旨ノ間ヒデ、其點ニ付テノ今ノ農林大
 臣ノ損失ト云フコトノ解釋カハ、キリシテ
 居ラヌヤウデアリマス、是ハ大事ナコトデア
 アル、役人ノ責任ニ關スル大事ナコトデア
 ル、前ニ在ラタ瓜生大將ガ軍艦ヲ傷ケ、
 和田製鐵長官ガ豫算ヨリ超過ノ支出ヲシタ
 ト云フコトニ付テ責任ヲ取ラレタウト何
 等異ル所ハナイ、ソレ等ニ付テドウモ今ノ
 大臣ノ御答ガ明瞭ヲ缺クヤウデスガ、如何
 デアリマスカ

（國務大臣後藤文夫君演壇ニ登ル）
 ○國務大臣（後藤文夫君） 特別會計ニ生ジ
 テ居リマスル損失ハ、矢張り國庫ニ生ジテ
 居ル損失ダト存ジマス、唯損失ノ金額ニ付
 キマシテハ、時々ノ事情ニ依テ變化ヲ生
 ズルノデアリマス、約一億八千萬圓ノ損
 ガ今日生ジテ居ルト云フコトハ、是ハハキ
 リト申シ得ルノデアリマス、之ガ整理ヲ
 致サナケレバナラヌト云フコトモ十分ニ考
 ヘテ居ル事柄デアリマス、併ナガラ其時期
 方法等ニ付テハ今直ニ之ヲ實行スル譯ニ參
 ラナイ、ソレヲ適當ト考ヘナイト云フコト
 ヲ申上ゲタノデアリマスガ、然ラバ其損失
 ニ付テハ責任々々ト云フ御話デアリマスケ
 レドモ、是ハ其外ノ場合ニ於ケル國家ニ損
 失ヲ生ゼシメタ責任ト云フ問題ト、餘程性
 質ヲ異ニシテ居ルヤウニ私考ヘマス、此點
 ニ付テ御意見ト違ヒマスルコトハ遺憾デア
 リマスルケレドモ、外ノ場合ニ於テ不當
 ニ、不法ニ國庫ニ損失ヲ掛ケタト云フモノ
 トハ餘程性質ガ違フト思ヒマス、國家政策

ノ運用ノ結果生ジテ來マシタコトト、特別會計ノ其時ニ生ジタ損失ガ、其時ニ於テ一般會計ニ移シテ料理ヲサレテ居ラナカッタガ爲ニ生ジタ損失ナノデアリマス、デ是等ノ處置ニ付テハ我々責任ヲ取りマシテ、十分ニ今後ノ方法ヲ考究シタイ、斯ウ考ヘテ居ルノデアリマス、左様御諒承ヲ願ヒタイト存ジマス

○男爵阪谷芳郎君 ドウモ少シクマダ要領ヲ得マセデスガ、鐵道ノ作業會計ノ上ニ於テモ、不足ヲ生ジタ時分ニハ鐵道大臣ガ自ラ其歳出ヲ減ストカ、色ニハコトヲシテ工夫ヲナサデ、サウシテ結局損ガ生ジタ場合ニハ其コトニ付テ議會ノ協賛ヲ求メラレルノデアアル、特別會計ト云フモノハサウ云フ性質ノモノデアラネバナラヌ、運用ノ中ヘ損ヲ隱シ、運用資金ガ不足スル運用資金ガ不足スルコトヲ言ハレルノハ、議會ノ眼ヲ蔽ハムトスルノ行爲デアルト思フ、運用資金ガ不足シテ居ルノデアアル、己レノ會計ニ損失ガ生ジテ居ルノデヤナル、形式ガ間違テ居ヤシナカ、ソコニ於テ初メテ責任感ガ作業會計ト等シキノデアラネバナラヌモノト思ヒマス、ソレダカラ米ノ賣リ方ガ惡カッタリシテ損ヲシタラバ、ソレハ當然當事者ガ責任ヲ取ラナケレバナラヌ、米ノ賣リ方ナリ、米ノ保存ノ方法ガ不適當デ、所謂作業上損失ヲシタ、其作業上ノ損失ト云フモノヲ議會ノ協賛ヲ求メナイデ置クト云フコトハ、即チソコニ責任ヲ生ジハシナイカ、水道ノ水ガ漏レテ居ルヲラバ、何故ソレヲ修繕シナイカ、法律ニ穴ガアルヲラバ、何故其穴ヲ塞ガナイカ、穴ヲ塞グベク手入スルノガ當局大臣ノ責任デヤナイカト本員ハ思フ、其事ニ付テ怠慢ハ感ジテオイデナラヌデアアルカ

○國務大臣(後藤文夫君) 特別會計ノ經理ノ上カラ申シマスレバ、只今有テ居リマス損失金ハ、出來得ベクンバ一般會計ニ移シテ之ヲ整理イタスコトヲ便宜トスルノデアリマス、併ナガラ特別會計ト申シマシテモ、一般會計ト申シマシテモ、等シク國家ノ財政上ノ經理ノ問題デアリマス、他ノ一方カラ他ノ一方ニ移スト云フコトヲ適當トスル

カドウカ、今ガ適當ノ時期デアルカドウカ、一般會計ノ方ニ立テ計畫ノ下ニ之ヲ移スベキカト云フコトハ、私ハ一ツノ便宜ノ問題デアルト思ヒマス、特別會計自身カラ申シマスレバ、御質問ノ通り速ニ此損失ヲ整理シテ參リタイノデアリマス、一般會計ノ方ニ移シタイト考ヘマスルケレドモ、一般會計ガ之ヲ引受ケルカドウカト云フコトハ、一般會計ノ狀況ノ問題ニ關ハルモノデアリマス、私共モ今損失ノアツタコトヲ決シテ蔽ハウトモ隱サウトモ致スノデアリマセテ、國家全般ノ財政其他經理ノ上カラ見マシテ、今日直ニ之ヲ整理ヲ致スト云フコトヲ適當デナイト考ヘテ居ル譯デアリマス

○男爵阪谷芳郎君 何遍問フテモ同ジコトデアリマス、モウ餘リ問ヒマセヌガ、本員ハ餘程ハ不都合ノ法律ハドウシテモ當局大臣ト、内閣ガ速ニ之ヲ直スベキノデアラウ、ソレカラ又損失ヲ補填スルノガ正當ノ形式デアラ、其融通資金ヲ増スト云フヤウナコトハ、不都合千萬ナ形式ダト思フ、兎ニ角法律其モノニ本員ハ餘リ贊成シテ居ラスノデアリマスガ、其事ヲ今日彼此レ言フノデヤナイガ、ドウモ政府トシテノ措置ガ、斯ウ云フコトヲバ許サレルナラバ、議會ノ豫算協賛權ト云フモノハ蹂躪サレテシマウヤウナコトニナル、本員ハ官吏ト云フモノハ自分ニ施行ヲ委託セザレタ所ノ法律ニ不備ノ點ガアレバ、速ニ議會ニ協賛ヲ求メテソレヲ始補修テ行キ、ソレヲ矯正シテ行クノガ官吏ノ忠實ヲ義務ト考ヘルノデアリマス、此點ニ付テ米穀法及米穀特別會計ノ施行ノコト付テハ、政府ノ措置甚ダ其當ヲ得ナイト本員ハ考ヘマス、最早質疑ヲ致シマシテモ同ジヤウナ御答辯シカ得ラレナイノデアリマスカラ、是デ本員ノ質疑ハ終リマス

○國務大臣(後藤文夫君) 特別會計ノ經理ノ上カラ申シマスレバ、只今有テ居リマス損失金ハ、出來得ベクンバ一般會計ニ移シテ之ヲ整理イタスコトヲ便宜トスルノデアリマス、併ナガラ特別會計ト申シマシテモ、一般會計ト申シマシテモ、等シク國家ノ財政上ノ經理ノ問題デアリマス、他ノ一方カラ他ノ一方ニ移スト云フコトヲ適當トスル

云フコトヲ申上ゲテ置クト云フコトガ、委員トシテノ職責デアラウト思ヒマス、御許シ下サイマス、如何デアリマス

○副議長(公府近衛文磨君) 宜シウゴザイマス

○小林嘉平治君 只今ノ質問ヲ承ハリマシテ、世間ニ御尋ネノヤウナ疑義ヲ有テ居ルモノハ至テ多イノデアリマス、私モ此問題ヲ餘リ研究セヌ先キニハサウ云フ大イナル疑義ヲ有テ居ルデアリマスガ、併シ私共ノ見方ノ違フ、斯ウ云フ所ニ依テサウ云フ疑義ガ生ジタノデアラウト思フノデアリマス、私ハ決シテ自分ノ考ヲ頑固ニ主張スルノデモ何デモナイ、我々ノ先輩デアアル御方ニ教ヲ乞フ積リシテ、私ハ此壇ニ登壇懷ニ御清聴ヲ煩ハシタイノデアリマス、私ハ抑、此大正十年ニ米穀法ノ實施サレタ時ノ立前ガ間違テ居ル、是ガ今日ノ疑義ヲ生ジテ居ルト思フノデアリマス、一億八千萬圓ノ損失ト云フト、何カ實買ヲシテ損デモシタヤウニ見エマスガ、私共ノ手許ニ載イタ材料ニ依リマス、其内容ハ、是ハ大事ナコトデアリマスカラ詳シク讀ミマス、昭和七年十二月三十一日現在、損失金ノ總額ハ一億八千五百餘萬圓デアリマス、其中經費ニ屬スルモノガドレダケアルカト云フガ三十五萬圓、營業費ニ屬スルモノガ百餘萬圓、ソコデ先刻大臣モ仰セラレタ借入金ノ利子、此利子米穀法始テ以來ノ借入金ニ對シテ、利ニ利ガ附ケ加ハテ居ルノデアリマス、ソレガ實ニ驚クベシ、五千七百餘萬圓アルノデアリマス、ソレカラ米穀證券ノ割引料、是モ矢張り利子ト見テサウシ、四百五十餘萬圓アルノデアリマス、サウシ、四百五十餘萬圓アルノデアリマス、右普通ノ特別會計デアレバ、是ハ經常費ト見ルベキモノデアリマス、ソレガ九千五百萬圓、其外ニ震災ノ時ノ損失金ガ五百八十餘萬圓、サウシテ本當ノ十二年間ニ御米ヲ賣買スルコトニ依テ正味ノ損失ト云フモノハ、一億八千萬圓ノ中デ八千三百餘萬圓ニ過ギヌ

○副議長(公府近衛文磨君) チョット伺ヒマスガ、御質問デスカ……

○小林嘉平治君 ソレデ私委員ノ一人ト致シマシテ、此問題ヲ如何ニ考ヘテ居ルカト

○副議長(公府近衛文磨君) チョット伺ヒマスガ、御質問デスカ……

○小林嘉平治君 只今ノ御質問ハ世間ニ極大誤ラレテ居ル質問デアリマス、私共モ……ト述フ

デアリマス、此内容ヲ御話シタナラバモウ既ニ御了解ニナルト思ヒマス、此特別法ノ立テ方ハ外ノ特別會計ト全ク違フノデアリマス、ソレデ一例ヲ申シマスガ、此立前ヲ以テ日本ノ財政ヲ言フナラバ、日本ノ財政ガ一年ニ大體近年十七八億圓ト見マス、云フト、假ニ十年デアルト、今ノ結果ハドウナルカト云フト、ソレヲ米穀法ノヤウナ賄ヒデ、總テ借入金デ賄フコトニスルモノガ、間ニ百五十億圓ノ損失金ト云フアリマス、根本ニ於テ斯ウ云フ立前ガ違フ、ソレデ私ハ此立前ガ良イカ惡イカト云フコトヲ此處デ辯明スルノデアリマセヌ、只今ノ御話ノ如クニ、是ハ米穀法ヲ始メル時ニ、豫算ノ都合デ斯ウ云フコトヲヤッタノデアリマスガ、ソレハ或ハ事業費デアルトカ、建物ノ費用デアルトカ、ソレカラ毎年定テ居ル利子トカ云フヤウナモノハ、或ハ是ハ經常費ト見タガ宜イデアリマセウ、サウシテ毎年一般會計ハ繰入レテ切落シテ行クノガ當リ前デアリマス、私ハ委員會ノ時モ言フタ、抑、此問題ニ一億八千萬圓ノ損ガ行タトカ、得ガ行タトカ云フ文字ガ間違テ居ル、損失トカ、貸借對照表デ色ニナコトヲ言フカラシテ間違フノデアラ、私共ノ見方デハ損失デヤナイ、是ハ一ツノ經常費デアアル、サウシテ米ノ賣買ノ差損ト云フモノハ、是ハ臨時費ト見タラ宜イ、斯ウ云フ風ニ普通ノ會計ノ立前カラ見タラ言フノガ當リ前デアアル、唯言ヒ慣シデ斯ウ云フ言葉ヲ使テ居ルニ過ギヌノデアリマス

○男爵阪谷芳郎君 今ノ小林君ノハドウ云フ資格デアリマスカト述フ

○副議長(公府近衛文磨君) 委員長ノ説明ヲ補足スルト云フ意味デアリマス

○小林嘉平治君 只今ノコトヲ聞流シニシテ居リマス、委員モサウ云フ問題ニ氣ガ付カヌカト云フコトニナラ、世間ノ誤解ヲ招キマスカラ、相當其點ニ研究シタト云フコトヲ申上ゲルノデアリマス、尙ホ教ヘテ乞フノデアリマス、カラ一ツ御腹ニ入ラヌ所ガアリマシタラ、飽クマデ御尋ヲ戴キタイト思フノデアリマス、サウシテ最後ノ落著ヲ見タイト思フ

○小林嘉平治君 只今ノ御質問ハ世間ニ極大誤ラレテ居ル質問デアリマス、私共モ……ト述フ

○小林嘉平治君 只今ノ御質問ハ世間ニ極大誤ラレテ居ル質問デアリマス、私共モ……ト述フ

○小林嘉平治君 只今ノ御質問ハ世間ニ極大誤ラレテ居ル質問デアリマス、私共モ……ト述フ

デアリマス、其處私共ハ如何ニモ此一億八千萬圓ノ巨額ニ上ボリマシタノデ、此際之ヲ打切テサウシテ一般會計へ繰入レテ賄フコトニスルト云フコトが大變結構ナコトデス、財政ガ許スナラバ勿論農林大臣ハサウ云フコトヲ望ムシテ居ラシヤルト思フノデアリマス、デ今日窮迫シタ時代ニソレガ出來ヌカラスル狀態ニナラシメテ居ル、併シ此米穀法ノ最初ノ歩ミ方ヲ言フタラバ、是ハ決シテ不思議ハナイ、若シ之ヲ非難スルノナラ、其運用デナイ初メノ立前ト云フコトニ付テ非難スルハ是ハ別問題デアリマス、ソレニ付テハ私別ニ議論ガアリマス、併シ私斯ウ云フ立前ニモツノ特色ガアルコトヲ見出シテ居ル、要スルニ最初米穀法ガ現ハレマシテ、數回改正サレテ居ルノデアリマスガ、私ハ漸次是ハ好クナッタト見テ居リマスルガ、ソレデアルカラシテ一體米穀法ガ始テカラドノ位御金ヲ使フ、ドノ位ノ結果ヲ持來タシタカト云フコトヲ一見目見ルノニハ、是モ亦一ツノ方法デ、必シモ惡イ點バカリハナイ、コナコトモ是ハ少シ最良イ力知レマセヌガ認メテ居ル次第デアリマス、餘リ長クナリマシテモイカニ思ヒマスルノデ、私ノ此點ニ觸レテ考ヘ方カラ率直ニ申上ゲテ教ヲ乞フ次第デアリマス

○副議長(公爵近衛文麿君) 過半数ヲ認メマス

○副議長(公爵近衛文麿君) 起立者多數ト認メマス

七號ノ三ト云フ特掲項目ヲ設ケマシテ、適當ニ從量稅ヲ課スルヤウニ改正セムトスルモノデアリマス、次ニ昭和七年法律第四號中改正法律案ハ、只今申述バマシタ所ノ關稅定率法中改正法律案ニ依リマシタ所ノ「ドグラスファー」等ノ長丸太、南洋材等ノ潤葉樹材及茹蕪芋ノ三者ガ、現行輸入稅表ニ於キマシテハ無稅又ハ從價稅デアリマスルノヲ、何レモ新タニ從量稅率ニ改メ、本法ノ別表ニ追加セラレタノデアリマス、併テ本案委員會ハ本月十八日第一回ヲ開キ、本案ニ付テノ政府委員ノ説明ヲ聽キマシタ後質問ニ入り、更ニ第二回ヲ二十日ニ開會イダシマシテ質疑應答ヲ重ネ、慎重ニ審議ヲ致シタノデアリマス、第三回ハ二十二日ニ開キ、一委員ノ質疑ノ後、直ニ討論ニ入り探決ニ移、タノデアリマス、今質疑應答ノ主ナルモノノ二三ニ付テ簡單ニ申述ベタイト存ジマス、一委員カラ、關稅委員會デハ多數ノ品目ニ付テ審議ガアツカヤウニ聞イテ居ルガ、本案ニ於テハ極ク少數ノ改正ニ止マツテ居ルガ如何、又政府ハ是デ關稅改正ヲ打切ル考ヘデアルカ、ソレトモ將來改正セラルル考ヘテ居ルカト、質問ヲ致シマシタルニ對シマシテ、政府當局ハ、御説ノ如ク關稅委員會デハ多數ノ品目ニ付テ審議シタガ、其結果、今回ノ改正ハ極ク必要ナルモノノミヲ改正スルコトトシタカラ、其品目ガ少クナツタノデアアル、尙ホ只今ノ所デハ本案ノ改正ヲ以テ打切リトスル考ヘデアル、但シ今後改正ノ必要ガ生ジタ場合ニハ、改メテ熟慮ノ上決定スルト答ヘラレテ居ルノデアリマス、更ニ一委員ガ、南洋材ニ付テ昨午法律ヲ定メラレタル理由ト、今回ノ改正理由トヲ述ベラレタイト申シマシタノニ對シマシテ、政府當局ハ、南洋材ニ付テモ昨年ノ議會ニ提出スルヤウニ審議ヲシタガ、南洋ト言フテモ主トシテ比律賓デアアルカラ邦人業者モ混ジテ居リ、此上北海道ノ潤葉樹材モ壓迫サレタノデ、昨年ハ提出シナカッタガ、關稅調查委員會ノ特別委員會ニ付議セラレマシタ所ノ結果、今回ノ改正ヲ見タノ業アル、併シ南洋ノ邦人業者並ニ北海道ノ業者ヲ是レ以上壓迫スルコトモ出來ナイノデ、今回ノ程度ノ改正ガ適當デアルト考ヘ

○副議長(公爵近衛文麿君) 兩案ノ第二讀會ヲ開クヲ可トスル諸君ノ起立ヲ求メマス

○子爵西大路吉光君 直ニ兩案ノ第二讀會ヲ開カレムコトヲ希望イタシマス

○副議長(公爵近衛文麿君) 直ニ第三讀會ヲ開キマス、第二讀會ノ決議通りデ御異存ゴザイマセヌカ

○副議長(公爵近衛文麿君) 御異議ナイト認メマス

○子爵西大路吉光君 直ニ兩案ノ第二讀會ヲ開カレムコトヲ希望イタシマス

○副議長(公爵近衛文麿君) 直ニ第三讀會ヲ開キマス、第二讀會ノ決議通りデ御異存ゴザイマセヌカ

○副議長(公爵近衛文麿君) 御異議ナイト認メマス

○副議長(公爵近衛文麿君) 御異議ナイト認メマス

○子爵西大路吉光君 直ニ兩案ノ第二讀會ヲ開カレムコトヲ希望イタシマス

○副議長(公爵近衛文麿君) 直ニ第三讀會ヲ開キマス、第二讀會ノ決議通りデ御異存ゴザイマセヌカ

○副議長(公爵近衛文麿君) 御異議ナイト認メマス

○副議長(公爵近衛文麿君) 御異議ナイト認メマス

○子爵西大路吉光君 直ニ兩案ノ第二讀會ヲ開カレムコトヲ希望イタシマス

○副議長(公爵近衛文麿君) 直ニ第三讀會ヲ開キマス、第二讀會ノ決議通りデ御異存ゴザイマセヌカ

○副議長(公爵近衛文麿君) 御異議ナイト認メマス

○副議長(公爵近衛文麿君) 御異議ナイト認メマス

○子爵西大路吉光君 直ニ兩案ノ第二讀會ヲ開カレムコトヲ希望イタシマス

○副議長(公爵近衛文麿君) 直ニ第三讀會ヲ開キマス、第二讀會ノ決議通りデ御異存ゴザイマセヌカ

○副議長(公爵近衛文麿君) 御異議ナイト認メマス

○副議長(公爵近衛文麿君) 御異議ナイト認メマス

○子爵西大路吉光君 直ニ兩案ノ第二讀會ヲ開カレムコトヲ希望イタシマス

○副議長(公爵近衛文麿君) 直ニ第三讀會ヲ開キマス、第二讀會ノ決議通りデ御異存ゴザイマセヌカ

○副議長(公爵近衛文麿君) 御異議ナイト認メマス

○副議長(公爵近衛文麿君) 御異議ナイト認メマス

○子爵西大路吉光君 直ニ兩案ノ第二讀會ヲ開カレムコトヲ希望イタシマス

○副議長(公爵近衛文麿君) 直ニ第三讀會ヲ開キマス、第二讀會ノ決議通りデ御異存ゴザイマセヌカ

○副議長(公爵近衛文麿君) 御異議ナイト認メマス

○副議長(公爵近衛文麿君) 御異議ナイト認メマス

○子爵西大路吉光君 直ニ兩案ノ第二讀會ヲ開カレムコトヲ希望イタシマス

○副議長(公爵近衛文麿君) 直ニ第三讀會ヲ開キマス、第二讀會ノ決議通りデ御異存ゴザイマセヌカ

○副議長(公爵近衛文麿君) 御異議ナイト認メマス

○副議長(公爵近衛文麿君) 御異議ナイト認メマス

○子爵西大路吉光君 直ニ兩案ノ第二讀會ヲ開カレムコトヲ希望イタシマス

○副議長(公爵近衛文麿君) 直ニ第三讀會ヲ開キマス、第二讀會ノ決議通りデ御異存ゴザイマセヌカ

○副議長(公爵近衛文麿君) 御異議ナイト認メマス

○副議長(公爵近衛文麿君) 御異議ナイト認メマス

○子爵西大路吉光君 直ニ兩案ノ第二讀會ヲ開カレムコトヲ希望イタシマス

○副議長(公爵近衛文麿君) 直ニ第三讀會ヲ開キマス、第二讀會ノ決議通りデ御異存ゴザイマセヌカ

○副議長(公爵近衛文麿君) 御異議ナイト認メマス

○副議長(公爵近衛文麿君) 御異議ナイト認メマス

○子爵西大路吉光君 直ニ兩案ノ第二讀會ヲ開カレムコトヲ希望イタシマス

○副議長(公爵近衛文麿君) 直ニ第三讀會ヲ開キマス、第二讀會ノ決議通りデ御異存ゴザイマセヌカ

○副議長(公爵近衛文麿君) 御異議ナイト認メマス

○副議長(公爵近衛文麿君) 御異議ナイト認メマス

○子爵西大路吉光君 直ニ兩案ノ第二讀會ヲ開カレムコトヲ希望イタシマス

○副議長(公爵近衛文麿君) 直ニ第三讀會ヲ開キマス、第二讀會ノ決議通りデ御異存ゴザイマセヌカ

○副議長(公爵近衛文麿君) 御異議ナイト認メマス

○副議長(公爵近衛文麿君) 御異議ナイト認メマス

○子爵西大路吉光君 直ニ兩案ノ第二讀會ヲ開カレムコトヲ希望イタシマス

○副議長(公爵近衛文麿君) 直ニ第三讀會ヲ開キマス、第二讀會ノ決議通りデ御異存ゴザイマセヌカ

○副議長(公爵近衛文麿君) 御異議ナイト認メマス

○副議長(公爵近衛文麿君) 御異議ナイト認メマス

○子爵西大路吉光君 直ニ兩案ノ第二讀會ヲ開カレムコトヲ希望イタシマス

○副議長(公爵近衛文麿君) 直ニ第三讀會ヲ開キマス、第二讀會ノ決議通りデ御異存ゴザイマセヌカ

○副議長(公爵近衛文麿君) 御異議ナイト認メマス

○副議長(公爵近衛文麿君) 御異議ナイト認メマス

○子爵西大路吉光君 直ニ兩案ノ第二讀會ヲ開カレムコトヲ希望イタシマス

○副議長(公爵近衛文麿君) 直ニ第三讀會ヲ開キマス、第二讀會ノ決議通りデ御異存ゴザイマセヌカ

○副議長(公爵近衛文麿君) 御異議ナイト認メマス

○副議長(公爵近衛文麿君) 御異議ナイト認メマス

○子爵西大路吉光君 直ニ兩案ノ第二讀會ヲ開カレムコトヲ希望イタシマス

○副議長(公爵近衛文麿君) 直ニ第三讀會ヲ開キマス、第二讀會ノ決議通りデ御異存ゴザイマセヌカ

○副議長(公爵近衛文麿君) 御異議ナイト認メマス

○副議長(公爵近衛文麿君) 御異議ナイト認メマス

○子爵西大路吉光君 直ニ兩案ノ第二讀會ヲ開カレムコトヲ希望イタシマス

○副議長(公爵近衛文麿君) 直ニ第三讀會ヲ開キマス、第二讀會ノ決議通りデ御異存ゴザイマセヌカ

○副議長(公爵近衛文麿君) 御異議ナイト認メマス

○副議長(公爵近衛文麿君) 御異議ナイト認メマス

○子爵西大路吉光君 直ニ兩案ノ第二讀會ヲ開カレムコトヲ希望イタシマス

○副議長(公爵近衛文麿君) 直ニ第三讀會ヲ開キマス、第二讀會ノ決議通りデ御異存ゴザイマセヌカ

○副議長(公爵近衛文麿君) 御異議ナイト認メマス

○副議長(公爵近衛文麿君) 御異議ナイト認メマス

○子爵西大路吉光君 直ニ兩案ノ第二讀會ヲ開カレムコトヲ希望イタシマス

○副議長(公爵近衛文麿君) 直ニ第三讀會ヲ開キマス、第二讀會ノ決議通りデ御異存ゴザイマセヌカ

○副議長(公爵近衛文麿君) 御異議ナイト認メマス

○副議長(公爵近衛文麿君) 御異議ナイト認メマス

○子爵西大路吉光君 直ニ兩案ノ第二讀會ヲ開カレムコトヲ希望イタシマス

○副議長(公爵近衛文麿君) 直ニ第三讀會ヲ開キマス、第二讀會ノ決議通りデ御異存ゴザイマセヌカ

○副議長(公爵近衛文麿君) 御異議ナイト認メマス

○副議長(公爵近衛文麿君) 御異議ナイト認メマス

○子爵西大路吉光君 直ニ兩案ノ第二讀會ヲ開カレムコトヲ希望イタシマス

○副議長(公爵近衛文麿君) 直ニ第三讀會ヲ開キマス、第二讀會ノ決議通りデ御異存ゴザイマセヌカ

○副議長(公爵近衛文麿君) 御異議ナイト認メマス

○副議長(公爵近衛文麿君) 御異議ナイト認メマス

○子爵西大路吉光君 直ニ兩案ノ第二讀會ヲ開カレムコトヲ希望イタシマス

○副議長(公爵近衛文麿君) 直ニ第三讀會ヲ開キマス、第二讀會ノ決議通りデ御異存ゴザイマセヌカ

○副議長(公爵近衛文麿君) 御異議ナイト認メマス

○副議長(公爵近衛文麿君) 御異議ナイト認メマス

○子爵西大路吉光君 直ニ兩案ノ第二讀會ヲ開カレムコトヲ希望イタシマス

○副議長(公爵近衛文麿君) 直ニ第三讀會ヲ開キマス、第二讀會ノ決議通りデ御異存ゴザイマセヌカ

○副議長(公爵近衛文麿君) 御異議ナイト認メマス

○副議長(公爵近衛文麿君) 御異議ナイト認メマス

-3 72 36 279" data-label="Text">

○子爵西大路吉光君 直ニ兩案ノ第二讀會ヲ開カレムコトヲ希望イタシマス

○副議長(公爵近衛文麿君) 直ニ第三讀會ヲ開キマス、第二讀會ノ決議通りデ御異存ゴザイマセヌカ

○副議長(公爵近衛文麿君) 御異議ナイト認メマス

○副議長(公爵近衛文麿君) 御異議ナイト認メマス

ルノデアルト答ヘラレテ居リマス、又一委員カラ、(參考書類中ニ、葡萄酒ノ國別輸入額表中、支那產ノモノハ高ク、南洋產ノモノハ安イニ拘ラズ、一律ニ每百斤五圓五十錢ノ新關稅ヲ課スルコトヲテ居リ、其均衡ヲ失スル虞ハナシカ、又支那產ノモノハ品質優良デアリガ爲ニ、支那產ノミヲ輸入スルヤウナ傾向トナル虞ハナシカト、質問ニ對シマシテ、政府當局ハ、稅率表ハ低イ方ヲ標準トシ、兩方ヲ平均シテ五割ノ課稅トシタノデアルト答辯セラレテ居リ、デアリマス、其他種々ナル質疑應答ガ重ネラレマス、慎重審議ノ後討論ニ入り、採擇ニ移リマシタ結果、全會一致本案ハ可決スベキモノナリト決定イタシマシタ、以上ヲ以テ御報告ヲ終リマス

○副議長(公爵近衛文麿君) 兩案ヲ第二讀會ニ移スコトニ御異議ゴザイマセヌカ
〔異議ナシト呼フ者アリ〕
○副議長(公爵近衛文麿君) 御異議ナシト認メマス
○子爵西大路吉光君 直ニ兩案ノ第二讀會ヲ開カレムコトヲ希望イタシマス
○子爵清岡長言君 贊成
○副議長(公爵近衛文麿君) 西大路子爵ノ動議ニ御異議ゴザイマセヌカ
〔異議ナシト呼フ者アリ〕
○副議長(公爵近衛文麿君) 御異議ナシト認メマス
○副議長(公爵近衛文麿君) 兩案全部ヲ問題ニ供シマス、全部原案ニ御異議ゴザイマセヌカ

〔異議ナシト呼フ者アリ〕
○副議長(公爵近衛文麿君) 御異議ナシト認メマス
○子爵西大路吉光君 直ニ兩案ノ第三讀會ヲ開カレムコトヲ希望イタシマス
○子爵清岡長言君 贊成
○副議長(公爵近衛文麿君) 西大路子爵ノ動議ニ御異議ゴザイマセヌカ
〔異議ナシト呼フ者アリ〕
○副議長(公爵近衛文麿君) 御異議ナシト認メマス
○副議長(公爵近衛文麿君) 兩案全部ヲ問題ニ供シマス、全部原案ニ御異議ゴザイマセヌカ

〔異議ナシト呼フ者アリ〕
○副議長(公爵近衛文麿君) 御異議ナシト認メマス
○子爵西大路吉光君 直ニ兩案ノ第三讀會ヲ開カレムコトヲ希望イタシマス
○子爵清岡長言君 贊成
○副議長(公爵近衛文麿君) 西大路子爵ノ動議ニ御異議ゴザイマセヌカ
〔異議ナシト呼フ者アリ〕
○副議長(公爵近衛文麿君) 御異議ナシト認メマス

○副議長(公爵近衛文麿君) 全部第二讀會ノ決議通りテ御異議ゴザイマセヌカ
〔異議ナシト呼フ者アリ〕
○副議長(公爵近衛文麿君) 御異議ナシト認メマス

○副議長(公爵近衛文麿君) 日程第五、昭和八年法律第三號中改正法律案、第六、海軍工廠資金臨時補足ニ關スル法律案、第七、舊韓國起業資金貸付ノ爲發行シタル英貨與業債券ノ元利支拂爲替差損金補給ニ關スル法律案、政府提出、衆議院送付、第一讀會ヲ續、委員長報告、橋本伯爵
昭和八年法律第三號中改正法律案
右可決スヘキモノナリト議決セリ依テ及報告候也
昭和八年三月二十二日
委員長 伯爵橋本 實斐
貴族院議長公爵德川家達殿

海軍工廠資金臨時補足ニ關スル法律案
右可決スヘキモノナリト議決セリ依テ及報告候也
昭和八年三月二十二日
委員長 伯爵橋本 實斐
貴族院議長公爵德川家達殿
舊韓國起業資金貸付ノ爲發行シタル英貨與業債券ノ元利支拂爲替差損金補給ニ關スル法律案
右可決スヘキモノナリト議決セリ依テ及報告候也
昭和八年三月二十二日
委員長 伯爵橋本 實斐
貴族院議長公爵德川家達殿

貴族院議長公爵德川家達殿
〔議長公爵德川家達君議長席ニ登ル〕
〔伯爵橋本實斐君演壇ニ登ル〕
○伯爵橋本實斐君 只今上程ニナリマシタ昭和八年法律第三號中改正法律案外二件ノ特別委員會ノ經過並ニ結果ヲ一括シテ御報告イタシマス、特別委員長昨二十二日ニ召集イタシマシテ、委員長副委員長ノ互選ヲ行ヒマシタル後、直ニ特別委員會ヲ開キマシテ、先ツ昭和八年法律第三號中改正法律案ヨリ審議ヲ初メ、次イデ他ノ二件ニ及ンダノデアリマス、法律案ノ要旨ヲ申述ブ

ベキデアリマス、最早時間モ移リマシタコトニ鑑ミマシテ、且ツ政府委員ヨリ詳細説明ガゴザイシタカラ之ヲ省略イタシマス、唯昭和八年法律第三號中改正法律案ハ、其名稱自體ヨリ致シマシテ、他ノ類似ノ名稱ノ法律ト彼此混同ヲ生ジ易イト存ジマス、ガ故ニ、簡單ニ申述ベマス、本案ハ先キニ政府ヨリ提出セラレマシタ昭和八年度歳入歳出總豫算ノ追加第一號ニ計上イタシマシタル經費ノ財源トシテ、普通歳入借入金及前年度剩餘金繰入ノ合計四千六百四十六萬餘圓ヲ除キマシタ一千七百五十四萬圓ハ、之ヲ公債ニ依リ補填スル爲ニ昭和八年法律第三號中公債發行ノ限度ニ擴張ヲ認メタモノデアリマス、委員會ニ於キマシテハ各案ニ付キソレノ政府委員ノ説明ヲ聽取イタシマシテ、之ニ對シマシテハ二三委員カラ質疑ガゴザイマシタ、其一例ヲ申述ベマス、昭和八年法律第三號中改正法律案ニ付キマシテハ、公債ノ増發ト其善後策ニ關聯イタシマシテ、我國財政ノ將來ヲ憂ヘラレマシタ意味ノモノモゴザイマシタガ、本件ハ緊急已ムヲ得ザル經費ノ財源ヲ求メルモノデアリカト云フ、政府當局ノ答辯ヲ諒トセラレマシタ、其他海軍工廠資金臨時補足ニ關スル法律案及他ノ一件ニ付キマシテモ、二三質疑應答ガゴザイマシテ、之ヲ以テ質疑ヲ打ち切り討議ニ入りマシタ所、以上三案ニ對シマシテ贊成ノ意見ガ出デタル止マリマシテ、別段ノ議論ナク、採決ノ結果ハ何レモ已ムヲ得ザル經費ノ支辨ニ關スル法律案デアルト致シマシテ、全會一致ヲ可決イタシマシタ次第デアリマス、以上御報告申上ゲマス

○議長(公爵德川家達君) 御異議ガナケレバ、只今橋本特別委員長ノ一括セラレテ報告ヲ致サレマシタ三案トモ、同時ニ議題ト致シマス、三案トモ第二讀會ニ移スコトニ御異議ゴザイマセヌカ
〔異議ナシト呼フ者アリ〕
○議長(公爵德川家達君) 御異議ナシト認メマス
○子爵西大路吉光君 直ニ各案ノ第二讀會ヲ開カレムコトヲ希望イタシマス
○子爵清岡長言君 贊成

○議長(公爵德川家達君) 御異議ナシト認メマス
○子爵西大路吉光君 直ニ各案ノ第三讀會ヲ開カレムコトヲ希望イタシマス
○子爵清岡長言君 贊成
○議長(公爵德川家達君) 西大路子爵ノ動議ニ御異議ゴザイマセヌカ
〔異議ナシト呼フ者アリ〕
○議長(公爵德川家達君) 御異議ナシト認メマス
○議長(公爵德川家達君) 第二讀會ノ決議通り御異議ゴザイマセヌカ
〔異議ナシト呼フ者アリ〕
○議長(公爵德川家達君) 御異議ナシト認メマス
○議長(公爵德川家達君) 日程第八、度量衡法中改正法律案、衆議院提出、第一讀會ヲ續、委員長報告、伊集院子爵
度量衡法中改正法律案
右可決スヘキモノナリト議決セリ依テ及報告候也
昭和八年三月二十二日
委員長 子爵伊集院兼知
貴族院議長公爵德川家達殿

貴族院議長公爵德川家達殿
〔子爵伊集院兼知君演壇ニ登ル〕
○子爵伊集院兼知君 只今上程セラレマシタ度量衡法中改正法律案ノ委員會ノ模様ヲ簡單ニ申上ゲマス、此法案ノ趣旨ハ體溫器又ハ「メートル・グラス」ノヤウナ最も普通ノ量器ハ、衛生思想ノ向上ニ連レテ一般家庭ノ日用品トナテ居ルノデアリマス、ガ、之ガ販賣ハ免許ヲ受ケタルモノデナケレバ出來セヌ、故ニ田舎ノ地方ニ於テハ大ナル不便ヲ感ジテ居ル現狀デアリマス、故ニ現行法ノ第六條ニ但書ヲ加ヘテ其不便ヲ除カ

○議長(公爵德川家達君) 西大路子爵ノ動議ニ御異議ゴザイマセヌカ
〔異議ナシト呼フ者アリ〕
○議長(公爵德川家達君) 御異議ナシト認メマス

○議長(公爵德川家達君) 三案トモ原案ニ御異議ゴザイマセヌカ
〔異議ナシト呼フ者アリ〕
○議長(公爵德川家達君) 御異議ナシト認メマス
○子爵西大路吉光君 直ニ各案ノ第三讀會ヲ開カレムコトヲ希望イタシマス
○子爵清岡長言君 贊成
○議長(公爵德川家達君) 西大路子爵ノ動議ニ御異議ゴザイマセヌカ
〔異議ナシト呼フ者アリ〕
○議長(公爵德川家達君) 御異議ナシト認メマス
○議長(公爵德川家達君) 第二讀會ノ決議通り御異議ゴザイマセヌカ
〔異議ナシト呼フ者アリ〕
○議長(公爵德川家達君) 御異議ナシト認メマス
○議長(公爵德川家達君) 日程第八、度量衡法中改正法律案、衆議院提出、第一讀會ヲ續、委員長報告、伊集院子爵
度量衡法中改正法律案
右可決スヘキモノナリト議決セリ依テ及報告候也
昭和八年三月二十二日
委員長 子爵伊集院兼知
貴族院議長公爵德川家達殿

貴族院議長公爵德川家達殿
〔子爵伊集院兼知君演壇ニ登ル〕
○子爵伊集院兼知君 只今上程セラレマシタ度量衡法中改正法律案ノ委員會ノ模様ヲ簡單ニ申上ゲマス、此法案ノ趣旨ハ體溫器又ハ「メートル・グラス」ノヤウナ最も普通ノ量器ハ、衛生思想ノ向上ニ連レテ一般家庭ノ日用品トナテ居ルノデアリマス、ガ、之ガ販賣ハ免許ヲ受ケタルモノデナケレバ出來セヌ、故ニ田舎ノ地方ニ於テハ大ナル不便ヲ感ジテ居ル現狀デアリマス、故ニ現行法ノ第六條ニ但書ヲ加ヘテ其不便ヲ除カ

貴族院議長公爵德川家達殿
〔子爵伊集院兼知君演壇ニ登ル〕
○子爵伊集院兼知君 只今上程セラレマシタ度量衡法中改正法律案ノ委員會ノ模様ヲ簡單ニ申上ゲマス、此法案ノ趣旨ハ體溫器又ハ「メートル・グラス」ノヤウナ最も普通ノ量器ハ、衛生思想ノ向上ニ連レテ一般家庭ノ日用品トナテ居ルノデアリマス、ガ、之ガ販賣ハ免許ヲ受ケタルモノデナケレバ出來セヌ、故ニ田舎ノ地方ニ於テハ大ナル不便ヲ感ジテ居ル現狀デアリマス、故ニ現行法ノ第六條ニ但書ヲ加ヘテ其不便ヲ除カ

